

事業番号	358
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	ゆうゆう学級講座開催事業						担当部	教育委員会事務局							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	生涯学習課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	社会教育係							
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		17 生涯学習		1 「こまなび」を推進する									
		副目的														
	予算区分	款	10		項	5		目	2		大	2		中	3	
	根拠法令・個別計画	生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画														
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	60歳以上の市民を対象に、健康で明るく生きがいをもって生きていくために、新しい出会いや仲間づくりなど幅広い学習の機会を提供する。また地域社会に還元する人づくりを図る。														
	内容 (手段)	<p>2年間にわたる講座を実施 50人×1講座(受講料は2,000円、材料等を必要とする場合は実費負担)。1回生、2回生。          内容:歴史・文学・社会生活・自然観察・健康体操等、生活を豊かにしたり仲間と学ぶ楽しさを発見する内容とした。          ※この事業は、市内4地区(市公民館・東部・北里・味岡)で実施している。          職員は、ゆうゆう講座の企画・運営事務。ゆうゆう講座修了者の育成・相談事務。</p> <p>【直接経費の内訳】          講師謝礼(239,000円)、消耗品費等(20,376円)、使用料等(18,900円)</p> <p>◎25年度実施内容          24年度と同様に実施する。          講師謝礼(408,000円)、消耗品等(29,000円)、使用料等(20,000円)</p>														
	受益者負担	有 市民講座受講料 1年2,000円(通年での学級)														

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	208	156	278	457	
		正職員	従事者数	人	0.17	0.02	0.02	0.02
			人件費	千円	906	106	106	106
		その他職員	従事者数	人	1.00	0.12	0.17	0.17
			人件費	千円	1,835	220	1,700	1,700
	費用合計	千円	2,949	482	2,084	2,263		
	対前年比	%		16.3	432.3	108.5		
財源	一般財源	千円	2,853	378	1,886	2,038		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	96	104	198	225		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	講座数	講座	目標	1	1	2	2
			実績	1	1	2	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	応募率	%	目標	—	100	100	100
			実績	—	120	108	
参加者数	人	目標	50	50	100		
		実績	49	52	99		

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	高齢者一人ひとりが生きがいのある人生を送るためには、どのようにしたらよいかに視点をおき、心身の健康、仲間づくり等を中心として、60歳以上の市民を対象に年間を通して講義、実技、体験等の幅広い講座を小牧市公民館で開催した。応募率については、講座の内容を工夫し、目標を達成することができた。			
		事業実施における課題	ゆうゆう学級終了後、受講者が得られた知識や技能を地域社会で還元することができる仕組みづくりが必要である。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	高齢者が生きがいのある生活を送るために必要な、学ぶ機会や仲間づくりの場が失われる。			
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	受講料を見直し、1年3,000円とする。			
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
	判定理由	高齢者が生きがいのある人生を送るためには、学ぶ機会や仲間づくりの場の提供は、重要である。また、ゆうゆう学級受講者の受講後のアンケートでの学級に対する評価は高く、学級の継続が必要である。				
	26年度以降の改善案	生涯学習を通して、地域力が向上し、地域の課題解決につながる仕組みを検討し、第3次小牧市生涯学習推進計画の推進を図る。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。同じ人が繰り返し受講するのではなく、幅広い参加が得られるような事業に見直す必要がある。講座開催事業については、本年度、全庁的に経営分析を実施するので、その結果を基に改善に取り組むこと。